

富戸小で海藻おしば教室開催

平成 27 年 3 月 10 日

(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会

Tel.:045-228-3061

<http://www.kairekyo.gr.jp/>

(一財)日本海洋レジャー安全・振興協会では、小学生を対象に「海に親しみを感じ、海の大切さを知ってもらう」ために環境教育としての海藻おしば教室（出前講座）を行っています。

今年度は東京都、神奈川県、静岡県の小学校を訪問し「海藻おしば作り」を楽しんで頂きましたが、今年度の最終校として、静岡県伊東市の富戸小学校で下記内容により「海藻おしば教室」を開催しましたので報告致します。

記

1. 場所 : 伊東市立富戸小学校 (伊東市富戸1203-1)
2. 開催日: 平成27年2月25日 (水)
レクチャー: 10:35~11:20
実技 : 11:25~12:10
3. 対象者: 3年生 (22人)、4年生 (24人)、5年生 (23人)、先生、見学者
4. 講師 : 海藻おしば協会 会長 野田様・認定講師 (高山様・加藤様)
5. 海藻おしば教室の概要:
 - 海藻と地球環境の話・ビデオ (海藻の生態・海藻が作る海の森、海の森と地球環境・伊豆半島が海藻の種類が豊富な理由)
 - 海藻を素材としたおしば作り (ハガキの制作)
6. 海藻おしば教室実施風景



【校長先生のご挨拶】



【海藻の標本で説明】



【海の森の DVD 観賞】



【海藻の姿を説明】



【伊豆半島は海藻の宝庫】



【綺麗な海藻の見本】



【9種類の海藻素材】



【加藤講師の実演】



【野田講師の実演】



【9種類の海藻を使ってどんなおしばを作るか試行錯誤】



【素晴らしい作品が出来ました】



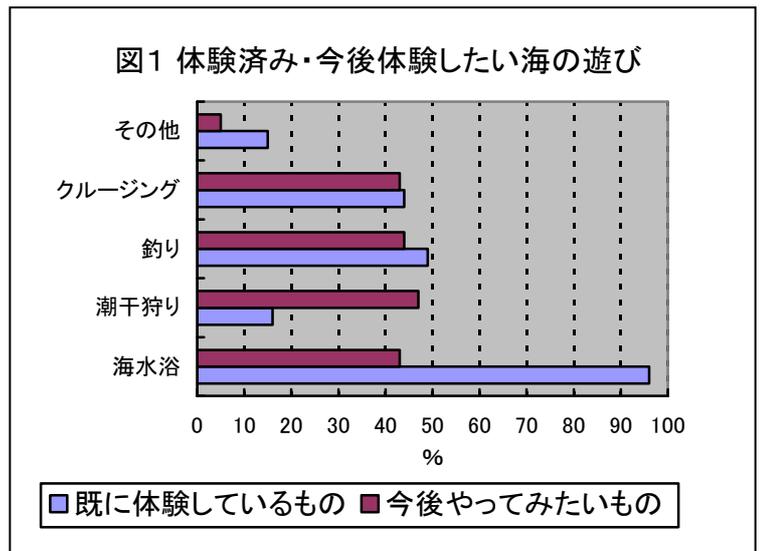
【集合写真】

【実施後のアンケート結果】

参加した小学生69人（3年生22人、4年生24人、5年生23人）に海藻おしば教室終了後行ったアンケートの結果は以下の通り。

①マリンレジャー体験等（図1）

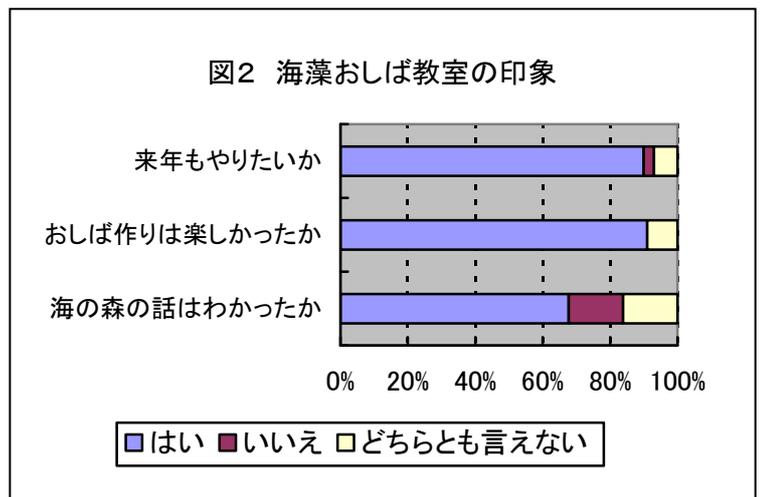
- 既に体験済みのマリンレジャーは、海水浴(95%)、釣り(49%)、クルージング(44%)、潮干狩り(45%)、の順。
- 今後体験したいものは、潮干狩り(47%)、釣り(44%)、クルージング(43%)、海水浴(43%)の順。
- 海の遊びで体験したもので海水浴(95%)は、今年度の小学校でトップの体験数でした。



②海藻おしば教室の印象

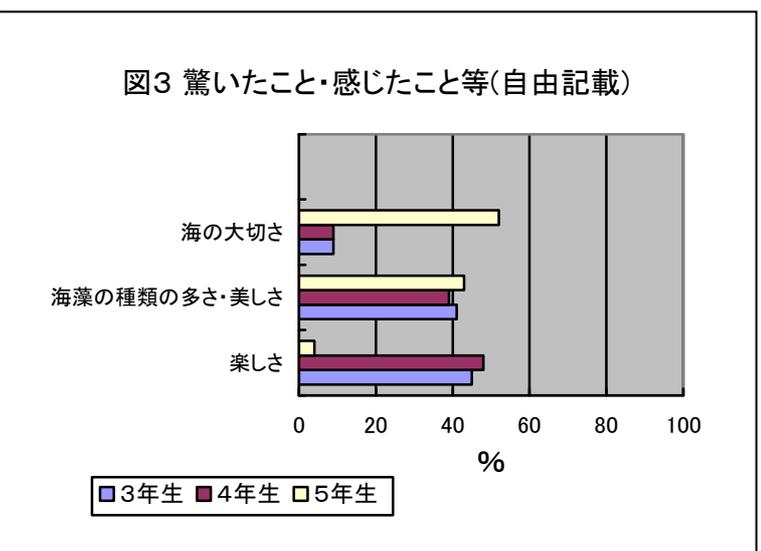
【全般】（図2）

- 「海の森」の話は5年生では(78%)が「わかった」と回答したが、3・4年生では多少難しかったか(60%)であった。全体では「わかった」は68%であった。
- 「おしば作りは楽しかった」、「来年もやりたい」と答えたい子は、いずれも90%を占めている。



【学年による違い】（図3）

- 「海を汚さないようにしたい」「海の森を大切にしなければいけない」など「海の大切さ」を感じたという意見が5年生では50%以上あったのに対し、3・4年生では「海藻で作れてよかった」「またやりたい」など「楽しさ」を感じたが45%以上で学年による理解度の差が大きかった。
- その他では海藻の触感やかおりに驚いたという意見もあった。



③その他

- 一緒にご参加頂いた先生(4人)に今後やってみたい海洋体験学習を尋ねたところ「海岸・河川の清掃」、「臨海学校」、「ボート・ヨット・カヌー等の乗船・操船等」「海を題材にした鑑賞会」があげられていた。